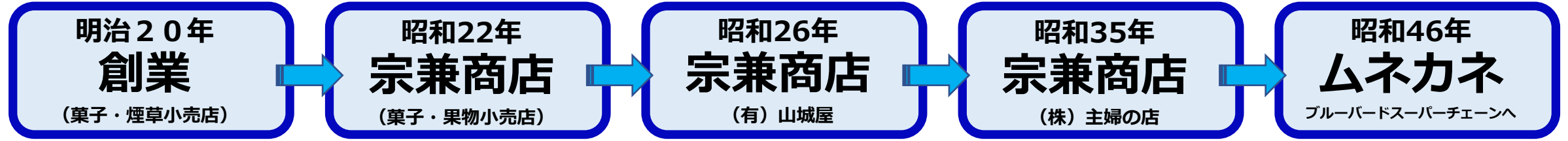


# フレスタの地域との取り組み


(株)フレスタホールディングス 渡辺裕治

# フレスタの歴史



事業 : 小売業  
(スーパーマーケット)  
資本金 : 3,000万円  
従業員数 : 5,211名  
店舗数 : 64店舗  
(広島・岡山・山口)

昭和51年 (第1回CI導入)  
**リンゴのマークのムネカネ**  
横川店を現在地に増床移転



平成3年 (第2回CI導入)  
**FRESTA**  
おいしい顔のフレスタへ。本社を横川店へ移転。



令和2年 (70周年PJ・CI見直し)  
**FRESTA**  
新ビジョンの策定、具体的部門の行動規範の見直し。



(株)フレスタ創業140周年から次世代へ  
**FRESTA HOLDINGS GROUP**



# SDGsプロジェクトからSDGs推進組織へ

2022年3月、環境課題、地域課題が顕在化する中、フレスタグループとしての課題とSDGsを考え方の軸とした企業活動の方針を策定するためのプロジェクトを発足。

## ・全社課題の共有

## ・各部署取組の情報把握

## ・今後のSDGs推進の方向性策定

を目的に、部門を超えて

2022年9月、フレスタホールディングスグループ管理本部内に「SDGs推進室」を立ち上げ。

## 20年後の会社・従業員に向けたトップメッセージ作成

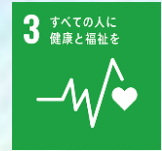
[「20年後のあなたへ」](#) 動画をご覧ください。（5分程度）

# フレスタのSDGs方針・重点テーマ

1. 環境に配慮した店づくりで、アシタの食を守ります。



2. 健康的な食生活の提案で、明るいミライに貢献します。



3. 地域に根ざし、地域と共に、笑顔溢れる街にします。



アシタの食を守り、食でミライを創る

# アシタ、ミライにスマイル

# SDGs方針・推進最重点項目

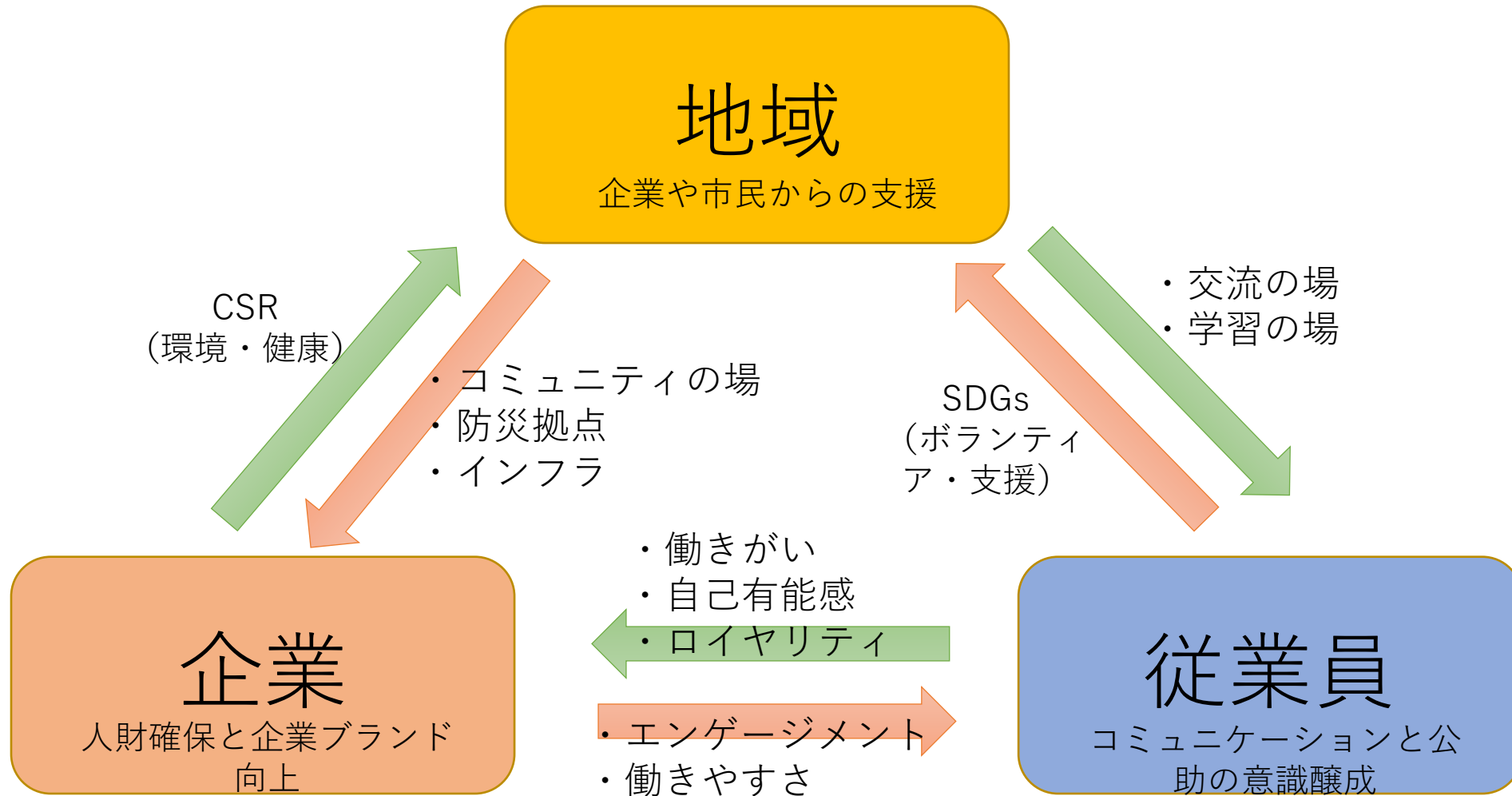
アシタの食を守り、食でミライを創る 「ココロ、カラダにスマイル」から「**アシタ、ミライにスマイル**」へ

方針	SDGs重点項目	取り組み重点テーマ	実施内容
1. 環境に配慮した店づくりで、アシタの食を守ります		●食品廃棄物の発生抑制(12.3)	・商品の積極的販売(キャンペーン実施) ・廃棄食品の再利用検討
		●3Rの推進(12.5)	・リサイクルステーションの拡充 ・Loop導入 ・リサイクル促進
		●配送・店舗運営エネルギー削減(7.2/13.2)	・モーダルシフト推進・店舗運営基準書導入、実施
		●地産地消、地場産地活用(12.3/14/15)	・地場商品のシェア拡大・販促強化
		●環境配慮商品の拡充・認知拡大(14/15)	・CGC、Bimiを中心とした環境配慮商品の社内勉強会実施 ・販促強化
2. 健康的な食生活の提案で、明るいミライに貢献します		●食育支援・推進(2.1)	・セミナー、イベントの実施(各店、全体)
		●健康提案の具現化(3.4)	・セミナー、イベントの実施(各店、全体)
		●健康配慮商品の拡充・認知拡大(3.4)	・CGC、Bimiを中心とした健康配慮商品の社内勉強会実施 ・販促強化
		●従業員の健康サポート・教育(3.4/4.3)	・既存のサポートに加え、自身の健康につながる研修、学びの提供
3. 地域に根差し、地域とともに笑顔あふれる街にします。		●フードバンクの実施(1.2/1.3)	・子ども食堂支援拡大、フードドライブ実施開始
		●地域の防災支援(11.5) ●地域団体支援	・防災セミナー、イベントの実施(各店、全体) ・地域行事への積極的な参加、受け入れ
		●官民学連携強化による地域支援(11.a/4.3)	・行政協力 ・見学や研修の積極受け入れ

中期目標 (2025年)

地域内で最もSDGs達成に貢献している企業として社内外から認識されること (CS/ES調査・格付け評価)

# これからの企業と地域の在り方



企業も従業員も「地域」に生かされているため、お互いのメリットを認識しながら、共生していくことが重要だと考えます。企業の従業員は地域の一員として地域に貢献し、共生の機会が作れることで、キャリアアップが見込めると考えています。

# 螺旋型キャリアアップ



獲得したスキルを伝承する  
(ナレッジマネジメント)  
社会貢献 (誰かの役に立つ)



マネジメントの経験を積む  
(ジョブ・エンリッチメント)

昇進・子育て



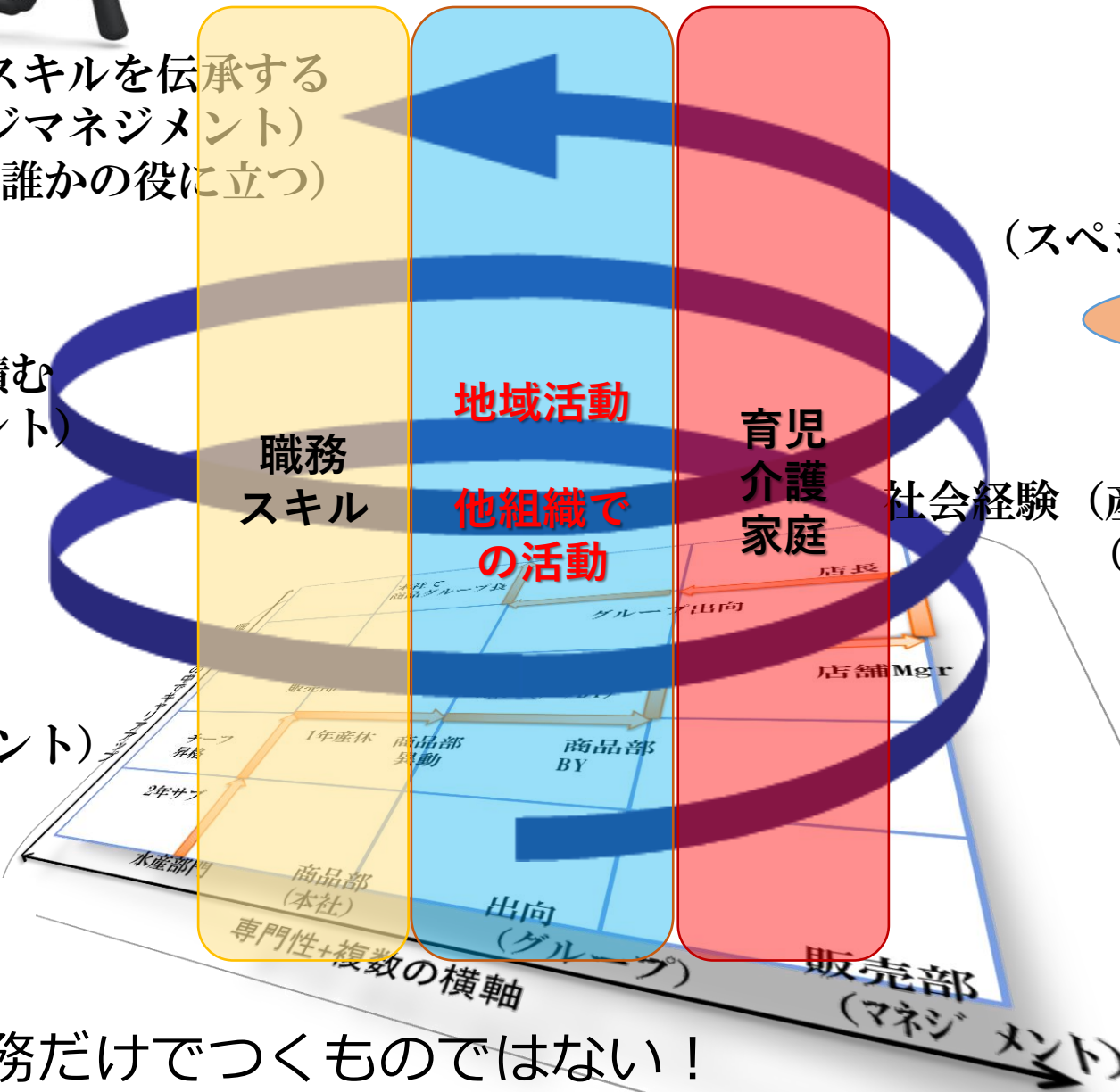
職種の経験を積む  
(ジョブ・エンラージメント)

結婚・異動



入社

本人の能力は職務だけでつくものではない!



働く目的を達成する  
(スペシャリスト・ゼネラリスト)

地域関与・他社比較



社会経験 (産育休・休職・地域活動) を積む  
(ジョブ・リデザイン)

出産・育児・地域活動



作業の経験を積む  
(ジョブローテーション)

1人暮らしスタート

# 「働きがいを持たせる」 & 「働きやすさを向上させる」

## 習慣を創ること

- ①産休取得者の増加
  - ・2020年～22年での産休取得者49名復帰者48名（復帰率約97%）
  - ・社内情報の提供（社内報配布や電話連絡）
- ②女性管理者の増加  
現在15名のマネージャーと管理監督者5名を登用
- ③女性が活躍出来る職域の拡大  
水産・青果部門への女性登用
- ④正社員女性比率の向上  
15年前は8%程度⇒2022年10月現在28%
- ⑤有給休暇取得促進
  - ・管理職から取得させ、その状況をイントラで開示（年間4931日の有給休暇取得増分）
- ⑥残業しないことを評価する仕組み
  - ・残業が少ない社員に最大20万円のインセンティブ

## 負担を軽減すること

- ①産休復帰者へのアフターケア
  - ・人事配置の配慮（3年間地域限定）
  - ・短時間勤務の推奨（6時間勤務）
  - ・人件費配賦の軽減（本部付とする）
  - ・地域限定制度の緩和（店舗選択制度・交通機関の配慮）
- ②ハラスメント研修の実施
  - ・男女とも働きやすい職場へ
- ③本部のPCをPM6:05で自動シャットダウン
  - ・家庭との両立促進へ
- ④キャリア面談の実施（正社員全員の人事面接）
  - ・自己決定で働く意識の醸成
- ⑤現場の作業をグループシナジーで削減する
  - ・グループ会社を使い現場の手数を増やす
- ⑥婦人科検診を前倒しで実施

+ 頑張れる基礎になるモチベーションを醸成する



# 社内ボランティア体制

## 従業員被災者支援 社内ボランティア募集要項

項目	内容
実施日	平成30年7月21日(土) 10:00~16:00予定 ※時間は応相談
活動場所	広島市安芸区矢野西地区 ※ 矢野駅から徒歩5分程度 ※駐車場なし
集合(予定)	・交通機関使用者は10:00現地集合 ・社用車移動希望者は9:15本社集合予定
募集人数	最大20名程度を予定 ※ ボランティア経験者・男性を優先します ※ 未成年者不可
保険	加入必須(ボランティア保険料は会社負担します)
服装	汚れていい服装(長そで長ズボン推奨)・長靴・マスク・帽子・軍手・ゴム手袋・ゴーグル(あれば)
持参物	飲料・食事・タオル・着替え・スコップ(あれば)
注意事項	・トイレ等は矢野店をお借りする予定です ・保険加入者以外(途中参加等)の参加不可
申込先	人事総務まで電話にてお申し込みください。 内線: 8-1210 or 外線: 082-233-1210 ※ 確定者には20日までに詳細をご連絡します

体力勝負の工程・活動内容となります。自分自身で安全や健康管理をすることはご理解いただいたうえご参加ください。  
(体調面や体力に不安のある方は、お申し込みを控えてください。)  
基本、自主性をもって行動いただきます。よろしくお願いいたします。

項目	内容
活動内容	・住居内の土砂かき(土砂の袋詰め、移動) ・家財道具の整理、片付け など



### 現地状況

このような状態です。

活動に必要と思われる格好や準備物は、よくご検討ください。

粉塵の中の作業になります。

けが防止のためにも、長そで長ズボン長靴ゴーグル着用を強く推奨します。



# 障がい者雇用の社外教育 特別支援学校との連携

2022年現在で約  
170名の方の働いて  
いただいています。



業務上必要なスキルを企業から先生や生徒にレクチャーし、理解していただく。  
また、接客の定義をはっきりすることでハードルを取り除く。  
例:「わからないので、わかる人を呼んでできます」が言えれば、接客として完結できる。

# コミュニティとしてのスーパーの貢献 ～福山市医師会様との協業～

フレスタ × 福山市医師会 健康支援センター コラボ企画

お買物のついでに検診できる!

## FRESTA

検診を受けて自分の身体からのメッセージを知るチャンス!

この機会に、フレスタでがん検診を受けましょう!  
日本では2人に1人ががんにかかり、  
3人に1人ががんで死亡しています。

がんの種類	検診内容	対象者	がんしん費用(自己負担)	
			65歳以下	70歳以上
大腸がん検診	便潜血検査 (便中の血液を調べる検査)お断りにキャンセルできます。	40歳以上の人	500円	200円
肺がん検診	肺のX線検査 女性に該当する人は、検診日に胸部検査が受けられます。 ①60歳以上で喫煙回数(1日本数×年数)500以上の人 ②アスベスト関連スクリーニングが完了している人	40歳以上の人	500円 肺がん検査は 追加500円)	200円 (胸部検査は 追加200円)
乳がん検診	乳がんのX線検査 (マンモグラフィ検査)	40歳以上の女性 (2017年度福山市乳がん検診を受けていない人)	1,500円	500円

福山市医師会が対象です。検診にあたっては本人確認のため、印鑑または写真貼付が必要となります。

**実施日** 10月4日(木)

**時間** 14:00～16:00

**会場** フレスタ北吉津店

**申込期間** 9月15日(土)まで

**お申込み** 店頭チラシ「お申込み」にご記入の上、専用BOXへ入れていただくか  
店舗スタッフへお渡しください。

**予約制**  
先着 **50** 名様



多くのお客様に興味を持っていただき、予想を上回る来場となりました。  
検診も身近に感じることができれば受診していただくチャンスが増えそうです。

# 地域の中での企業活動

## 新型コロナ集団接種会場

## 地域清掃活動

ロビー  
→待機場所



## 地域との防災訓練実施



### 令和4年度 三原市市民防災訓練

～平成30年7月豪雨災害を忘れない～

近年、全国で自然災害がより激しく、頻繁に発生するようになり、三原市でも、平成30年7月豪雨災害の際には市内各所で多大な被害が発生し、尊い命が失われました。こうした災害からかけがえのない命を守るためには、平常時から適切な備えを行い、適切なタイミングで安全な場所に避難することが大切です。

三原市では、実際に起きた災害の教訓を決して風化させず、災害時の「避難」について、「自分ごと」として考える機会とするため、市民防災訓練を開催します。

#### 【訓練の想定】

前日の地震発生で地盤がゆるんでいるところに



## ローリングストック



# 地域の皆さまとの取り組み例（こども食堂支援）

## フードバンク

賞味期限内ではあるが包装容器の破損や見た目の規格外等で販売不能となった商品、シーズンオフ商品、フードバンクや NPO 法人、地域のこども食堂等の団体へ寄付する活動をしています。地域の皆さんによるこんでいただけるだけでなく、通常であれば廃棄になるところを、地域団体で活用いただくことで食品ロス削減にもつながっています。



鷹野橋商店街「たかマールこども食堂」さんより感謝状をいただきました



美鈴が丘地区民児協様とのこども食堂

## こども食堂支援

2022年8月、鷹野橋商店街にオープンした「たかマールこども食堂」さん。オープン時より、フレスタ鷹野橋店、青果センター、フレスタグループ(株)プロ・アグリが共同で、野菜をはじめ食品寄付をさせていただいております。昼はカフェ、夜はこども食堂と変化し、昼間の収益はこども食堂運営費に充てられ、スタッフの皆さん力作のココロとカラダに栄養たっぷりのおいしい食事が提供されます。常に笑顔が絶えないあたたかなこども食堂です。今後も、地域社会とともに、食を通して子ども達の笑顔を守ってまいります。



▲左：たかマール 大江様、中央：谷本社長、右：GA パートナーズ 松岡様



フレスタのフードバンクは、店舗で発生する規格外商品や賞味期間間近な商品を、受取先団体様に直接店舗まで定期的に取りに来ていただく方式を採用しています。現在約14団体様に食材提供をさせていただいています。

# 地域の皆さまとの取り組み例（地域活性化）

## 地域コミュニティとの取り組み

横川の一大イベント「ゾンビナイト」フレスタは、カジル横川特設ステージでイベントを盛り上げました。



▲フレスタモールカジル横川  
横川ゾンビナイト連動  
「HAPPY ハロウィンナイト」



▲フレスタ東山本店 山本学区  
「銀山門前通り TOMOS FES 2022」

山本地区で行われたTOMOSフェス、地元の各地域団体、多くの企業が協力したお祭りに企画段階から参画させていただきました。

2020年に緑井に本社を移転してから毎年、社内有志で清掃活動を実施しています。  
また、町内会との連携を行い、飲料の提供や清掃報告を実施しています。



▲緑井本部 地域の清掃活動



▲グループSDGs推進室 広島経済大学  
特別授業「未来会議」への授業参加

広島経済大学の広島PR授業に参加。企業の魅力を学生さん目線でPRしてもらいます。

# 地域の皆さまとの取り組み例（災害支援）

## 災害に備えて

災害等の危機が発生した際に、素早く対応できるよう「危機管理委員」及び「対策本部」で役割を明確にし危機管理体制の強化を図っています。また、災害発生直後の危機対応だけでなく、災害時にどのようにして事業を継続していくか考え、スーパーマーケットとして地域の食を支えています。

### 自治体との協力協定の締結

フレスタホールディングスでは、広島県内の自治体（広島県・広島市・三原市）と協力協定を結んでいます。地域の活性化や市民の皆さまへのサービス向上をめざし、互いに連携・協力し、観光や農林水産業の振興、暮らしの安心・安全など、幅広い分野での取り組みを実施します。



▲避難訓練実施



▲災害時の備蓄管理



◀防災コーナーの設置やローリングストック等の推奨



▲お客さまと従業員の安全・安心確保のための社内ルールを作成



▲三原市と包括連携協定締結を記念

美鈴が丘地区自主防災連合会との防災協定の締結をはじめ、地域の福祉協議会様との防災協定も地域毎に締結しております。

近年、頻発し激甚化する自然災害への対応は、地域課題の解決の面からも、経営の存続の視点からも非常に重要な課題です。

フレスタホールディングスは、広島県・広島市・三原市と災害協定を結び、暮らしの安全、安心につながる取り組みを実施していきます。

ご清聴ありがとうございました。